

♪ 終戦記念日に因んで。～わくステからのこぼれ話～

8月9日(火)放送予定のわくステに終戦を満州で迎えられた下石原にお住まいの保澤榮子さんにご出演いただきます。

満州の引き揚げ時の鮮烈な経験は、いつの日でも走馬灯のように目の前に浮かび上がってくるものなのです。

ただ、収録後にぽつりと漏らされた一言をお伝えしたくて。

「戦争は憎い。でもね、ひとり、ひとは皆、良い人なのよ。とつても。」

(榮子さん談)

(chun)



♪ 「アラブイスラム学院体験学習会」 同行取材報告

7月23日(日)に調布市サウディアラビア友好会が夏休み特別企画として実施した「アラブイスラム学院体験学習会」に調布市民放送局も同行取材しました。

学院内の礼拝所で、学院長のウェルカムスピーチをお聞きした後、図書室と展示室、教室を見学しました。昼食後は「サウディ講座」と題してクイズ形式でサウディアラビアの国や文化の紹介です。子供たちは、質問に張り切って、正解を答えていました。続いて、教室でアラビア語授業体験。挨拶などの日常会話を講師の職員とやり取りしました。一人だけ講師の「質問してもいいですか。」にアラビア語で「ラー。」いいえと拒否した子がいて大うけでした。その後、自分の名前をアラビア語で書いてもらいました。最後に、学院長から子供たちに修了証書の授与と記念撮影がありました。

今回、一緒に参加した親たちが、盛んに職員の方々に話しかけて、国際交流の輪を感じました。

この体験学習の様子は、9月1日から15日まで、J:COM から放送する私たちの番組「調布 CATCH」で放映されます。文章では表現できないサウディアラビアの文化を是非ご覧下さい。(romi)

♪ NPO法人調布市民放送局設立記念「地域情報化フォーラム」報告

去る、7月22日(金)14時～18時まで、電気通信大学80周年記念会館リサーチ3階において、「地域情報化フォーラム」が開催されました。素晴らしいパネリストの皆様と日頃お世話になっている方々のご臨席を頂き4時間にわたるフォーラムが無事、成功裏に終わりました。感謝を込めて、ご報告いたします。



NPO法人調布市民放送局メンバー紹介



パネルディスカッション1
「コミチャンの役割と市民参加」の様子



パネルディスカッション2
「地域情報化の行方」の様子

★ご意見・ご感想をお寄せください！！

★大募集◎番組制作メンバー◎運営メンバー◎会員・賛助会員・法人会員

◎資金・場所などを支援くださる方 等々

♪ 隠居のひと一言：子は親の鏡？

真夏の暑い日差しが照りつける、調布駅北口 PARCO 前のスクランブル交差点で見た光景。歩行者の信号が青になり、多くの歩行者、老若男女、ベビーカーの親子、車いすを押す人、などが一斉にわたり始めた。その時、旧甲州街道を東から西にかなりのスピードで2台の自転車が通った。危うく、杖をついたお年寄りに接触するところだった。多分、中学生だったろうが、足(車)早に走り去った。別の日、第一小学校の南側の道、郵便局前のあたりでは4台の自転車がおしゃべりをしながら並走っていて、その後ろを、シニアが運転する車が遠慮がち最徐行していた。さらに、ケータイで通話しながら、に加えて、メールかツイッターか、はたまたゲームかわからないがケータイの画面を見ながら片手運転しているのもよく見かける(耳にイヤホンを着けている人もいる)。このほか、2人乗り運転は日常的、夜間の無灯火走行、傘を差しての片手運転、信号無視、飛び出し、斜め走行、酒酔い運転(こればかりは隠居もたまにやる。すいません。)などなど、枚挙にいとまがなく、危険この上ない。

自転車は道路交通法では、“軽車両”、自動車や自動二輪と同じ“車両”。したがって、歩道と車道の区分のあるところでは、自転車は車道の左側を通行するのが原則。歩道を走るときは、歩道の車道寄りを走り、歩行者の妨げとなる場合は一時停止しなければならないのだ。

残念なことに、市内でも、ベルをリンリン鳴らしながら歩道を走って、歩行者を脅かし、我が物顔で歩行者の横を猛スピードですり抜ける輩をよく見かける。散歩中や、車の運転中に何度もヒヤッとした経験がある。これは、教育の問題だろうか？ ひとつひとつ、これはダメ、これは良い、などとマニュアルを作って教えるものだろうか？ 小老のような昔の日本人には、このようなマナーは“常識”＝“当たり前”、であったような気がする。自転車は、環境にやさしく、健康増進にも良い、とされている。この度の大震災では多くの人々が帰宅難民になったこともあって、自転車通勤が増えている、ともいう。何より安全運転を心掛けて欲しい。

調布 CATCH では、市内の中学校で行われている、“スケアード・ストレート”という自転車事故の瞬間をスタントマンにより再現させる交通安全教室を紹介している。ぜひ、親子で見直して頂きたいし、しっかり話し合っ欲しい。(CATCH の HP) (調布のご隠居さん)

♪ 武蔵野の森総合スポーツ施設

今、武蔵野の森に平成24年3月完成を目指して「武蔵野の森総合スポーツ施設」の補助競技場が建設中です。この補助競技場はスポーツ祭東京2013会場 味の素スタジアムの補助に使用される陸上競技場です。規模は400m×8レーン(全天候舗装)、天然芝フィールド、収容人員800席です。場所は味の素スタジアム(京王線飛田給駅北側甲州街道バイパス沿い)の西側にあります。ここにはこの補助競技場のほかメインアリーナ、サブアリーナ、屋内プールが平成25年以降に着工される予定です。この競技場建設で注目したいのは、武蔵野の森にふさわしい景観を保全するという理念に基づき現存の樹木を保全しみどりの広場や散策路を造る事にあります。放送でもその理念を具現化しようとしている、緑化ブロックや植物の植栽による緑の屋根、人が散策できる桜の木がある遊歩道の工事等を紹介しています。調布市民放送局の番組はJCOM(111ch)で放送されます。テレビ番組表をご覧ください。そして完成まで4回に分けて取材を続けます。(オキータ)

お詫びと訂正：7月号の【耳寄りなお話】で取り上げました「昭和20年代の上布田地区のジオラマ」の記事で、製作者の記載(正しくは、上布田自治連合会)が間違っておりましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

【こんなご協力をいただいております】

機材:(株)アークシステム マイクロホン:アツデン(株) カメラ:(株)StudioDU

サーバー:電気通信大学、(株)アニー その他多くの方にご協力を頂いております。

その他多くの方にご協力を頂いております。ご協力に感謝申し上げます。

♪FC 東京応援記： 古人曰く、「勝って兜の緒をしめよ」と

一昨日、7/17(日)午前、同じ東京で地域密着を推進する我がFC東京と野球の東京ヤクルトスワローズのタイアップイベントとして、両チームのマスコット、“燕太郎”と“東京ドロンパ”が東京 23 区内で最も高い場所にあるタワー大神宮(東京タワー大展望台2F)を参拝し、両チーム共同の必勝祈願をし、スワローズの10年ぶりの日本一、FC東京のJ2優勝及び1年でのJ1復帰を祈ったとのこと。その日の夕方、FC東京は最下位の岐阜をホーム味スタに迎えた。この夜は蒸し暑く、無風で不快指数の高い中、攻めてはいるがなかなか決めきれずに、いろいろ感が湧きはじめてきたころ、DFの徳永選手のゴールで、1点リードで前半を折り返した。参拝のご利益、ということではないと思うが、後半、ロベルト・セザー選手の2得点などで後半に3点を奪い、結果4-0で快勝、首位の千葉が敗れたため、10戦無敗のFC東京が勝点32で首位に浮上した。

ここにいたるまでの過程で、7月2日、毎年恒例の「ゲゲゲの鬼太郎デー」ホーム試合でガイナレ鳥取戦を3-0で快勝した。この日は、FC東京の優等生(佑都せい?)、インテル長友選手が元気な姿を見せ、古巣の戦いぶりを観戦、「シャーツ！」を交えて挨拶をした。また、カンバックを決めたルーカス選手の挨拶もあった。「また東京に戻ってプレーできることを大変嬉しく思っております。ファン・サポーターの皆さまとたくさんの喜びをともにしたいと思っています。皆さんも私も、目標は同じくJ1昇格です。一緒に戦って、必ずJ1昇格を成し遂げたいと思っています。応援よろしくお願いします」この日の勝利で5連勝、ルーカス選手も帰ってくるし、これで万全、と思ったが、次の大分戦(アウェイ)では、大分側の3万人動員作戦(実際は観衆27,519人)の影響か、19本のシュート、15本のCK、16本の直接FK、と押しに押ししていたが、結果は0-0のドロー。まだまだ、安定的な戦いはできていない。女子ワールドカップ決勝でアメリカをPK戦の末に下して初優勝に輝いたなでしこジャパンに感動した。サッカーは面白い。FC東京もガンバレ！！ (調布のヨーコ 7/19)

♪第3回「^{ほおずき}深大寺鬼燈まつり」のレポート

今年が第3回目となる「深大寺鬼燈(ほおずき)まつり」は、7月16日(土)~18日(祝月)の3日間行なわれました。

深大寺の境内と参道と「深沙の杜」の3箇所を会場として、門前のお蕎麦屋さんやみやげ物店の協力で猛暑にも負けず盛大に行われました。参道の正面入口・参道や境内には、ほおずきに見立てた切り子灯籠(吊り盆灯籠)が飾られ、「ほおずき」と風鈴の音が相まって「鬼燈(ほおずき)まつり」独特の風情を醸し出していました。境内と参道で売られている「ほおずき」は、縁起物として鉢と枝や袋での販売が行われました。

深大寺は、深沙大王を縁起に、鎮護国家・関東第一の密教道場として栄え、その境内には多くの観音様が祀られています。鬼燈(ほおずき)まつりでは今年もその八観音様を巡るスタンプラリーを楽しみに多くの参加者が見受けられました。同じく境内では、観光物産展として「南相馬」が被災地として、豊後高田(大分)が高田繫がりの陸前高田への東日本大震災復興支援も兼ねての出展と、「世界のほおずき展」が行われました。

また、深沙堂付近ではライブや「よさこい」他の踊りやパフォーマンスが、境内外での「深沙の杜」では「てづくり市」で、多くの浴衣姿のカップルや親子連れで賑わいました。この調布深大寺の「鬼燈(ほおずき)まつり」は、子供も大人も楽しめるお祭りとして、今後深大寺のイベントの一つとしての定着が望まれています。(おみやさん)

<調布市民放送局ニュースが手に入ります>

- ◆図書館(本館、分館) ◆教育会館 ◆調布 FM ◆調布市商工会館 ◆調布市総合福祉センター
- ◆深大寺 ◆市民活動支援センター ◆居酒屋『淡菜房』 ◆ジェイコムショップ ◆INNO ◆エリゾー

2011年8月 番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』（一部番組のみ）



調布 C A T C H J:COMにて放送 (放送日時の変更有り)

月	火	水	木	金	土	日
11:10 18:54	11:10 18:54	11:10 18:54	11:10 18:54	11:10 18:54	11:25 18:55	11:25 18:55

テレビ番組

1日	①武蔵野の森～総合スポーツ施設工事～ 飛田給駅の北側、武蔵野の森に緑豊かなスポーツ施設が建設中です。今回は工事中の様子取材しました。	<p>武蔵野の森 ～総合スポーツ施設工事～</p>
15日	②わがまちCMコンテスト～制作講習会～ このコンテストは9月16日まで一般募集していますよ！ ③調布中央商店会～朝顔祭り～ 撮影の日はよく晴れていた「朝顔市」は夏の風物詩ですね。	
16日	①行ってみよう聞いてみよう【西部地域センター】 シリーズ番組久々の「行ってみよう 聞いてみよう」今回は地域の憩いの場を実感しました。「西部地域福祉センター」編です。	<p>行ってみよう 聞いてみよう 調布市西部地域福祉センター</p>
31日	② リトルギャラリー「ペットボトルの不思議な生物」 ペットボトルで作った可愛い花等が展示されています。 ③ 調布手拭い 調布の特産品になると思われる、和てぬぐいを発見！	

ラジオ番組

調布わくわくステーション(略称 わくステ) 調布FMにて放送 <83.8MHz> 毎週火曜日 21:30～21:45

2日	山根 眞文さん (国際金融学者)	経済学という難しい感じがしますが、今は大学で教鞭をとられている山根眞文さんに、最近の経済の事情について、お話を伺います。
9日	保澤 榮子さん (戦争体験について)	戦争を体験した方の、心を揺さぶられるお話しです。満州から、広島へと、大変な時代を過ごされた榮子さんの体験談。戦争…絶対にダメ…心からの言葉をお聞き下さい。
16日	後藤 文誉さん (アジサイワールド(株)専務取締役)	東日本大震災の際、いち早く就職支援に動いたアジサイワールド。柳寿司さんから、時代のニーズに応じてアジサイワールドという多種類の機能を持つ会社になりました。
23日	春日 かおりさん (よさこい実行委員長)	今年も、夏の風物詩にもなりました、「調布よさこい2011」が、8月28日に行われます。実行委員長の春日さんに、お話を伺います。今年は私たちも実況中継に参加する予定です。
30日	山口 太陽くん (映画作りに挑戦した高校生)	NHK番組“デジスターティーンズ”に出演して、井筒監督のご指導の下、ショートムービー作りに挑戦した太陽君に、映画作りの体験をお聞きします。

HP インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索

【編集後記】 NPO法人設立記念のフォーラムを開催する事が決定して実施まで1ヶ月半。今まで積み重ねてきた調布市民放送局のネットワークをフルに活用して実施はできたものの、寄る年波には勝てずダウン。ローマは一日にしてならず、調布市民放送局に今まで参加して下さった方、支えて下さった方に感謝感謝です。(まりっぺ)

【編集・発行】調布市民放送局 catch@chofu-catch.tv